

新潟中越地震支援、最新&支援終了の報告

1 最新の状況

「アレルギーの会全国連絡会の物資支援のポスターを見て、物資のストック先へ行ったが、何も無かった」というクレームが寄せられたという報告が、長岡中央総合病院から問合せ先のみれっと・久間さんに寄せられました。そこで、現地へ出向いた栗木さんが支援物資配布先などを調査し、以下について報告してくれました。

栗木です！

久間さんから報告がありました長岡中央総合病院でのトラブルについてその後の経過報告です。

私が連絡したのは2回で25日と28日で、25日はお話ができず、用件のみ他の方にお伝えしました。28日には出勤されるというので、本日、改めて、ポスターの件について電話で苦情を受けられたご本人とお話しました。クレームの電話から既にしばらく時間が経っているので、まずは、その旨お詫びをした上で、事情をお聞きし、私が昨年の支援活動の当時、病院にお邪魔をして、医事課の方にお願ひしてポスター張りに行った経過も説明させていただきました。また、今回の中越地震での支援物資についてのアンケートを新潟のアレルギー専門医の方にお願ひをし、中央総合病院の小児科の先生にもお答えをいただき、その際、ポスターを見ているとの事もお聞きしていること。支援直後はアレルギー用ミルクなどの需要はあったものの、それ以外では殆ど要望がなく、連絡窓口にも1件も電話がなかった現状をお伝えしました。トラブルから数日が経っていることもあり、電話の口調は落ち着いた様子でしたが、十分納得していただけた様子でした。

ポスターの件の数日前からチョットした病院に対するトラブル・いたずらが続いていたようで、それらについては警察への通報も考慮されていたようです。この件もその類だとしたら、問題が尾に引きそうなら警察へ届けようと上司の方が言っていたことを久間さんに伝えたようです。健康センターからもその後は電話もなく、新たなトラブルも出ていないとのことで、警察沙汰になるようなことには至っていないとのことでした。

私の携帯電話番号をお知らせし、上司の方にもこちらの対応をお伝えいただいて、今後何かあればご連絡いただくようお願いしました。また、支援物資を搬入した場所へは改めて支援終了の旨のポスターをしばらく貼っていただくようお願いをする予定であること。義援金の残金は少ないですが、新潟県にお渡しする予定であることなどをお伝えしました。

以上が概ねのご報告です。

2 支援の終了について

3月30日に「新潟の支援終了宣言」を支援物資を搬送した長岡市（健康センター）、小千谷市（健康保健センター）、十日町市（ボランティアセンター）にそれぞれ、今日の午前中連絡しました。それぞれ、好意的に受け止めていただき、下記の内容でポスターを貼っていただくことになりました。既にファクスでポスターをお送りしました。

中越地震による『食物アレルギーで食事やミルクにお困りの方への災害支援活動』は、3月末を持って終了とさせていただきます。全国のアレルギーの会より寄せられた義援金の

残金約 万円は新潟県に寄付をさせていただきます。

引き続き、福岡県下での食物アレルギーなどでお困りの方への支援など新たな災害支援の活動をさせていただきます。(なお、義援金の受付についても打ち切らせていただきました。)

アレルギーの会全国連絡会

(総務) 武田富美子

3. 新潟県の義援金の寄付報告

新潟県へ義援金を渡すにあたって、運営委員会より新潟市在住の「わんぱくアトピッチクラブ」の成田美恵さんをお願いしたところ、「何かお役に立ちたいと思っていたので」と快く引き受けていただきました。

成田さんは、4月18日午前10時、県庁を訪問し、県出納局管理課 永井薫課長に義援金を渡してくださいました(写真)。同時に、新潟県記者クラブへ、新潟県中越地震震災支援の終了報告も持っていただきました。

成田さん、ありがとうございました。

